

滑舌のレッスン

1. ア行

＊口を大きく開けたり、前に突き出したり、動かしながら。

アイウエオ

イウエオア

ウエオアイ

エオアイウ

オアイウエ

アエイウエオアオ

「赤い色 淡い色 明るい色
温かい色の中で、あなたの
一番好きな色はどれ。」

2. カ行

＊一語一語、音がきちんと出るように。

カキクケコ

キクケコカ

クケコカキ

ケコカキク

コカキクケ

カケキクケコカコ

「柿の木の下で 夏季講習の
教科書を開いて 懸命に
基礎知識を学んだ。」

3. ガ行

＊強すぎると耳障りになるので、
丁寧に。

ガギグゲゴ

ギグゲゴガ

グゲゴガギ

ゲゴガギグ

ゴガギグゲ

ガゲギグゲゴガゴ

「ガラガラ声の 頑固おやじの
劇的な頑張りで
強引な外国人を 撃退した」

4. サ行

* 歯の隙間から息が漏れると聞き苦しくなるので、丁寧に。

サシスセソ

シスセソサ

スセソサシ

セソサシス

ソサシスセ

サセシスセソサソ

「笹の葉に巻いた ささげ物を
さかさまに置いて さんざん
叱られた。」

5. ザ行

* 強すぎると耳障りになるので、丁寧に。

ザジズゼゾ

ジズゼゾザ

ズゼゾザジ

ゼゾザジズ

ゾザジズゼ

ザゼジズゼゾザゾ

「冗談の 通じない性格が
災いとなって 残念なことに
ぞんざいに 扱われた。」

6. タ行

* 一語ずつ音がきちんと出るように。

タチツテト

チツテトタ

ツテトタチ

テトタチツ

トタチツテ

タテチツテトタト

「炭水化物を たくさんとると
血糖値が上がり 力がたっぷり
沸いてくる」

7. ダ行

* 強すぎると耳障りになるので、丁寧に。

ダヂヅデド

ヂヅデドダ

ヅデドダヂ

デドダヂヅ

ドダヂヅデ

ダデヂヅデドダド

「ダンスの好きな 駄菓子屋の
旦那が デパートで
デザートを食べた。」

8. ナ行

*舌をはじくように。

ナニヌネノ
ニヌネノナ
ヌネノナニ
ネノナニヌ
ノナニヌネ
ナネニヌネノナノ

「女房のことで 悩んでいる
野村さんは 泣きながら
日本酒を飲んだ。」

9. ハ行

*息漏れしないように、一語一
語音をきれいに立ち上げる。

ハヒフヘホ
ヒフヘホハ
フヘホハヒ
ヘホハヒフ
ホハヒフヘ
ハヘヒフヘホハホ

「平気だよと 言いながら
ヘロヘロになって
へたりこんだ。」

10. バ行

*唇をはじくように。

バビブベボ
ビブベボバ
ブベボバビ
ベボバビブ
ボバビブベ
バベビブベボバボ

「傍若無人（ぼうじゃくぶじ
ん）にも
罵詈雑言（ばりぞうごん）を
浴びせられて 馬場さんの
怒りが 爆発した。」

11. パ行

*唇を弾くように。

パピプペポ
ピプペポパ
プペポパピ
ペポパピプ
ポパピプペ
ポペピプペポパポ

「パワフルな ピッチングで
ピンチを脱出した
ピッチャーが ピンクの
ポロシャツを着て
さっそうと 現れた。」